

事業所名

下野市こども通園センターけやき

支援プログラム

作成日

令和7年

2月

17日

法人（事業所）理念		ともに支えあう たしかな明日へ									
支援方針		安全を保障し、心地よく過ごすことができるよう環境を整えます 集団活動の中でお友達との関係性を育み、社会性を身に付けていきます			経験豊富な職員が愛情をもって療育します 様々な体験をすることで自己実現要求を満たし、自己肯定感を高めていきます						
営業時間		放課後 学校休業日	14 9	時 00 00	分から	18 17	時 00 00	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な生活スキルの獲得を目指し、食具の使い方、服の着脱、ボタン留めなどの練習を行います。 ・ 買い物学習や調理実習など、複雑な動作や判断が求められる活動にも取り組んでいます。 ・ 下野市の職員と連携し、食育指導も行っていきます。 									
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・ スイングや巧技台を用いて全身運動を行い、持久力や体力の向上を目指しています。またダンスやミュージック・ケアを行い、楽しみながら体を動かす活動を提供しています。 ・ スノーズレンルームの光や音、香りや揺れを感じ、感覚統合の能力を向上させていきます。 ・ 手指を細かく使う活動を多く提供し、巧緻性を鍛えていきます。 ・ 作業療法士、理学療法士の資格を持った職員が専門的な知識を用いて療育を行います。 									
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別療育では、お一人おひとりに応じた学習支援を行っています。 ・ 集団活動では、楽しみながら様々な知識を身に付けることができるようクイズやゲーム形式で活動を提供しています。 ・ 臨床発達心理士がソーシャルスキルトレーニングを中心に療育を行います。 									
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別療育では、語彙の拡充と会話の練習を行い、言語でのやり取りができるよう療育を行っています。 ・ より明瞭に発音ができるよう訓練を行っています。 ・ 絵カードやジェスチャーサインなど、非言語コミュニケーションツールを用いてコミュニケーションが図れるよう支援しています。 									
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一緒に成し遂げることで達成感や一体感を感じることができるようチーム対抗のゲームを提供しています。 ・ 小集団では、トランプやかるた等のゲームを通してルールを理解や社会性を学ぶことができるよう支援しています。 ・ 異年齢での活動の場を多く設け、年少児が年長者の見本を見ながらルールやマナーを学ぶ機会や年長者は年少児に対して優しく接し、見本となる振る舞いを身に付ける機会を提供していきます。 									
家族支援		保護者様と会話の機会を積極的に設けるように努めています。その中で、日々のご家庭での困り感や子育てに対する不安感などにお応えします。			移行支援		多機能型事業所も運営しておりますので、見通しをもって療育を行います。就労までに必要な力をつけられるよう計画性をもって療育を行います。				
地域支援・地域連携		学校や他事業所と連携会議を行い、情報の共有をし、各会議の内容を日々の療育の中に落とし込んで行けるよう努めていきます。 また、地域の読み聞かせボランティア「おはなしポケット」の方が月に1回読み聞かせに来ていただいています。			職員の質の向上		社会福祉法人パステル主催の研修を毎月1回実施しております。その他、栃木県発達障害者支援センターや下野市主催の研修会に積極的に参加し、療育スキルの向上に努めています。				
主な行事等		社会福祉法人パステル・フロンティアおやまにて作業体験 ジャがいも・さつまいも堀り 陶芸教室 運動会 ハロウィンパーティー クリスマスパーティー 新年お楽しみ会 卒業パーティー お買い物学習 調理実習 保護者座談会									